

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公)

公表:令和 4 年 2 月 28 日

事業所名 子どもの家療育クラブ 保護者等数(児童数) 103 回収数 54 割合 52 %

	チェック項目	ご意見				ご意見を踏まえた対応
		はい	いいえ	いい	わからない	
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	53	1	0	0	1.確保されていると思います。 利用定員に対する設置基準を十分に満たす面積は確保しております。子ども達がスムーズに活動に参加できるよう工夫して、今後も不十分な点がないか定期的な点検を行っていきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	48	2	0	4	1.適切だと思います。 グループにおける職員の数は、グループ内の子ども人数に踏まえたものになっています。制度的に一定の職員配置基準が設定されていますが、その基準を遵守するとともに、子ども達の様子や発達段階、グループ全体の様子を見極めながら職員配置を行っております。また、看護師や心理士などの専門職も活動へ参加しています。職員の専門資格については施設内に「職員紹介」を掲示していますので、ご確認ください。当事業所では、外部から講師を招いての「来園指導」を実施しています。保護者様からの相談等も含めて、講師の方に可能な限りご協力頂いています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	46	5	0	2	1.外廊下からプレイルームに入る部分などが、段差があるのでそこが改善されると尚良いと思います。 2.適切に配慮していると思います。 3.以前感じたことですが、使っていない机が出しっぱなしになっていて、子ども達がトイレに行くのに行きにくそうだなーと感じました。 子どもの過ごす生活空間は視覚提示教材を用いて配慮を行っている。また、集中を妨げないよう、必要なもの、必要でないものを明確にし、適切な構造化を行っている。車いすや座位保持を利用する児童もいる為、改築工事にて廊下の拡張、スロープの設置を行ったが、不足箇所もあるので、必要な箇所に取り外し可能なスロープを適宜設置するよう職員へ周知します。使用しない時の机等は普段から気を付けて収納箇所の確認を行っていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	52	1	0	1	1.水回りや床への食べこぼしなど、子どもたちの安全面に配慮して都度先生方が環境整備に努めていらっしゃる姿が目にとまります。 2.生活空間も清潔で、過ごしやすい環境だと思います。また子ども達の活動にも合わせた空間となっていると思います。 当事業所では、利用されるすべての人が安心かつ安全に過ごすことができるよう、定期的に点検を行っています。日々の活動の前後で、使用する部屋の清掃を徹底して行っています。事業所内の様々な備品や設備を次亜塩素酸水を用いて毎日の消毒に努めています。また、殺菌庫を購入し、週に2回ほど使用した玩具の消毒を徹底しています。日頃行き届かない細かい部分に関しては環境整備職員にも協力してもらっています。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	52	1	0	0	1.作成されていると思います。 支援計画は、子どもの育ちを適切に見極め、保護者の皆様の気持ちやニーズを確認しながら共同で作成する物になります。子どもの発達段階に応じて複数の職員で内容検討を行い、見立てをしています。客観的な分析を取り入れる為に発達検査を実施し、その内容も参考にしています。今後も適切な支援が行えるよう事業所全体として質(専門性)の向上に努めるとともに、支援計画のより分かりやすい説明を心がけていきます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	50	1	0	3	1.適切に選択され具体的な支援内容が設定されていると思います。 複数職員での確認、発達検査等の指標も基にしながら適切に選択できていると思います。また、支援計画の裏面にガイドライン項目の抜粋を掲載しています。支援計画の中で子どもの支援に必要な項目が一目で分かり、共通理解が図りやすくなっています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	54	0	0	0	1.児童発達支援計画に沿った支援も行われていると思います。 支援計画に沿った支援を行うように日々心掛けています。未就学のお子様たちの育ちは、変化も多いため、目標が達成された都度での支援計画の見直し等適宜行っています。
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	52	1	0	1	1.季節の行事に合わせた歌遊びや、製作、水遊びなどが取り入れられていて、子どもも楽しく活動に参加しています。 2.工夫されていると思います。 子ども達の活動プログラムは、運動面・社会性・身辺自立・言語面・理解面の側面から子ども達の発達に合わせて、意欲的に取り組める内容を設定しています。まずは子ども達の好きな遊びから広がりをもたせて、慣れてくると「少し頑張る」と挑戦する力が育める内容を意識しています。活動予定やねらいについては毎月のおたよりで掲載しています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	35	4	1	12	1.コロナ禍ということもあり、子どもたち同士の交流はまだ経験したことはありませんが、幼稚園の願書提出の際には幼稚園と療育クラブでの連携を図って頂きました。 2.こども園に通っており、たくさんのお友達と活動する機会があります。 昨年度に引き続きコロナ渦という事もあり、安全面の配慮から実施が難しい状況にありました。ほとんどの利用児が他の保育園や幼稚園と併行通園をしているので、未就園児を中心に今後検討する。
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	52	1	0	1	1.丁寧な説明をしてくれます。 見学、または契約時にできるだけ丁寧に説明させて頂いています。当事業所に通うにあたって新しいことばかりで理解しなければならない事も多く、一度の説明で理解することも難しいかと思っておりますので、説明を再度頂きたい等ありましたら、職員にご相談ください。担当職員より説明させて頂きます。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	52	0	1	1	1.支援内容の説明を丁寧にしてくれています。 ガイドラインに基づき支援計画を作成し、その内容を十分に理解し、納得していただけるよう丁寧に作成した上で面談を設定し、ご説明をさせて頂いております。

保護者への説明等	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	38	0	0	8	1.自宅や、通院先での過ごし方をヒアリングしていただいたり、療育の先生方からも成長の段階に合わせた助言を頂いています。 2.家族支援プログラムも分かりやすく行われていると思います。	現在当事業所ではペアレントトレーニングを実施しておりますが、心理職による心理相談や子育て相談、カウンセリング等は適宜対応するようにしています。なかにはオンラインでのペアレントトレーニングや鹿児島県子ども総合療育センターにてペアレントトレーニングを受講している保護者様もいらっしゃるの、取り急ぎの方は外部のサービス等の紹介もしたことがあります。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができているか	54	0	0	0	1.送迎の際や、連絡帳を使って情報共有ができています。 2.面談や普段の登園の際、連絡帳などで子供の様子を分かりやすく伝えてくださるのでとてもありがたいです。 3.共通理解はできています。	当事業所では子どもの日頃の様子を共通理解、把握できるように連絡帳システムを活用しております。文章だけでなく写真の添付、ご家庭の様子もシステム内で写真が添付できるようになった事でより分かりやすく情報共有が図れるようになりました。また、支援計画作成時や評価時における面談においても説明させていただいております。日々の子育ての中で悩みや疑問等ございましたら、担当職員や専門職にも遠慮なくご相談ください。必要性に応じて直接会う機会が少ない保護者様に対しては電話での対応なども適宜行っております。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	51	1	0	2	1.定期的に助言等の支援もしてもらっています。 2.いつも丁寧な説明と、助言等いただいています。 3.上の子や下の子の話も聞いて貰いたいありがたいです。 4.以前子どもの行動について悩む事があり、相談したところ数日後には面談を組んでいただき早急に対応していただきとても助かりました。	個別面談はもちろん、グループ交流会にて職員からのみならず先輩お母さんの話を聞く機会なども故意的につけています。相談は随時うけつけておりますので、日々の子育ての中で悩みや疑問等ございましたら、担当職員や専門職にも遠慮なくご相談ください。必要性に応じて直接会う機会が少ない保護者様に対しては電話での対応なども適宜行っております。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	15	8	4	21	1.コロナ禍であまり交流が持てていないです。 2.私がなかなか参加出来ていないので分かりませんでした。	コロナ禍で交流会も頻回ではないが毎年行っている。交流会の実施の際は職員が把握し地域ごとで交流が図れるよう、就学を見据えた配慮なども行っています。今後もコロナウィルス感染が落ち着いた暁には機会を増やせるように努めてまいります。保護者の皆様も様々な理由があるかと思いますが、実施の際は積極的な参加をお願い致します。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	50	0	0	3	1.迅速に適切に対応してもらっています。 2.駐車場の件、ご相談した際すぐに対応して下さりありがたかったです。	各相談や申し入れについては、担当職員や児童発達管理責任者が対応し、施設・法人全体で共有できる体制を整備しております。利用契約を行う際にも重要事項説明書にて体制についての説明をさせて頂いております。今後も利用者の皆様の安心・安全の為に迅速に対応していくことに努めて参ります。お気づきの点は職員にご相談ください。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	52	2	0	0	1.配慮されています。	当事業所では、保護者の皆様との連携(情報交換・意思疎通)を強化するために、毎月の「おたより」をはじめ、ICTを用いた連携ツールを整備しております。担当だけでなく全体で把握ができるように必要に応じて毎日の朝礼や終礼にて情報を共有し、共通理解が図れるように工夫している。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	52	1	0	0	1.発信されていると思います。	当法人のホームページにて、各種お知らせやおたよりを配信しております。また、年度末に保護者の皆様にお答え頂きましたアンケートと結果を掲載しております。ブログにて活動の様子等も公開していますので、ぜひご覧ください。
非常時等の対応	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	50	4	0	0	1.十分注意されています。 2.昨年の今ごろ発達検査を受けた際、年が明けると幼稚園の先生が「発達検査を受けた事とその結果」を知ってました。市役所の保健師さんから聞いたそうです。幼稚園へ言うのならこちらに一言欲しかったです。正直な感想としては「口の軽い保健師さんだな」ですが。 3.発達年齢でクラスを分けていると聞いていましたが発表会の際に一人一人に『年少の〇〇です』や『年中の〇〇です』等発表させていて少しショックを受けた。	利用児や保護者の方々が安心してご利用いただけるよう、様々な記録や個人情報をシステム上で厳重に管理しています。2のご意見に関してはこちらの管理不足で不快な思いをさせてしまった事、深く反省いたします。発達検査に関しましては、就学の際の重要な手掛かりとなる指標となりますので、今後の対応と致しましては情報開示を了承の上、対応させていただきます。3のご意見に関しては不快な思いをさせてしまい、申し訳ありません。もちろん発達年齢でのクラス分けで編成を行っていますが、本人自身の年齢への意識付けとともに、他児に対しても「〇〇くんはお兄ちゃんだね」と社会性の育ちとして口にしていました。貴重なご意見だったため、今後の発表の場面等では配慮していきます。
	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	45	2	0	5	1.登園日の活動の中で災害や、防犯対策の訓練が取り入れられていて、子ども自身が経験を積み重ねることができていると思います。 2.実施されていると思います。	当事業所では様々な災害に的確かつ迅速に対応する為に毎月避難訓練を実施しております。また、各種マニュアルを整備し、職員間で周知を行っています。保護者への緊急時の対応についてはマニュアルの掲載等を行いながら具体的な周知が行えるように検討します。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	49	1	0	2	1.必要な訓練も行われていると思います。	当事業所では様々な災害に的確かつ迅速に対応する為に毎月避難訓練を実施しております。また、地域の消防署の方に来ていただき、訓練の様子を見た上でご指導を頂く機会も設けております。ただ避難するだけでなく、子ども達と振り返りをする事で再認識できていると感じます。年齢があがれば、「保護者に伝える」内容も盛り込んでいきます。
	22	子どもは通所を楽しみにしているか	48	6	0	0	1.はじめは分離不安もありましたが、週2回の登園日を楽しみにしています。 2.通所を楽しみにしております。 3.行くのを楽しみにしていますし、帰ってきた時も「楽しかったー」とニコニコしています。 4.療育クラブより保育園の方が慣れ親しんだ友達がいるから保育園がいい！と言います。しかし、野菜食べたよ！給食全部食べたよ！〇〇ちゃんと遊んだよ！などいろいろお話をしてくれるので様子を見てます。 5.とても楽しみにしています。通常保育園のお友達とは違う友達も増え、先生達とも、仲良くなりとても充実して通っている。	発達支援に取り組む上で、子ども達にも保護者の皆様にとっても「安心、楽しい、また来たい」と感じて頂ける施設運営を目指しております。子ども達が「登園が楽しみ」「今日も楽しかった」とご家庭でお話してくれるように、療育クラブならではの活動に加えて、ご家庭でも実践できるような取り組みも入れています。ご家庭と療育クラブとがより近い環境となるよう配慮しています。子ども達の中には苦手な活動もあつたりして行き渋りを配する子ども達もいますが、苦手な活動にも少しずつ挑戦できる力を培っていけるよう支援を行っています。まずは安心して取り組めるよう、職員との関係をつくるようにしています。子どもたちの利用が定着するよう定期的に登園が必要不可欠です。保護者の皆様には定期的な登園、ご家庭での様子の伝達のご協力をいただき感謝致します。ご家庭での様子が関わる際の大きなヒントになることもあります。今後もより良い支援の提供に努めて参ります。

満足度	23	事業所の支援に満足しているか	54	0	0	0	<p>1.本人が先生方やお友達と活動する中で信頼関係を築き、安心して楽しく登園ができています。保護者としても、子どもが楽しく登園していることと、成長と一緒に見守って下さる先生方の存在をありがとうございます。今後ともよろしく願います。</p> <p>2.いつもありがとうございます。無事今年度で卒園となります。年少で通い始めてからこれまで、また、上子たちも大変お世話になり感謝せかありません。これからも沢山のご家族と子供たちのために頑張ってください！</p> <p>3.満足しています。</p> <p>4.いつも、子供のペースに合わせて支援してくださりありがとうございます！</p> <p>5.子供の性格や成長に合わせて、丁寧な支援をしていただいていると思います。</p> <p>6.療育に通えていることがありがたいです。いつもありがとうございます。</p> <p>7.色々な遊びの中にも発達に必要な要素を取り入れて療育支援しているのがわかり凄く勉強になります。とてもありがたいです。</p> <p>8.感謝ばかりでもう何も言うことはないんですけど、ひとつだけ、苦情というのではなく、実情をお伝えしたくて書かせていただきます。母子登園している時はウンチをした後のオムツは持ち帰りで全然問題なかったのですが、保育園へ並行登園し始めてウンチの後のオムツを夕方までリュックに入れてあると、帽子やリュックに臭いがうつってしまい、夏場は本当に臭かったです。帽子は洗えるのですが、リュックは天日干したりファブリーズをしたりでやっと臭いがとれるという感じでした。冬になり、今はそこまで臭くありません。衛生面の問題で、園でオムツを処理するのは難しいのかなと思いつつ、すみません、一応書かせていただきました。お尻を拭いてもらって、ウンチを捨ててもらって、こんなこと言っているのだろうかと思いつつ…すみません！お許してください！</p>	<p>子ども達の成長を通してだったり、保護者様からのお言葉、日々の積み重ねが職員にとっても活力となっています。事業所の方針にご理解とご協力をいただきありがとうございます。保護者の皆様が療育クラブに通って良かったと実感していただけるようにこれからも日々研鑽を重ねていきたいと思えます。8のご意見に関しましては、オムツ使用のご家庭にのみ周知していたのですが、衛生管理の上での対応となっております旨ご了承ください。便のにおいが気になる場合は、消臭袋の活用やオムツのみのバックを別途持たせるなどしていただくと事業所側といたしましても個別の対応が取れるとおもいますのでご検討頂けると幸いです。(こちらの内容につきましては定期的に全体周知しようと思えます。)今回のアンケートにもご協力いただき誠にありがとうございます。たくさんの貴重なご意見をいただきました。頂いたご意見をすべての職員と共有し、今ある課題に取り組んで参りたいと思えます。今後も保護者の皆様にはご協力いただく事も多いかと思えます。母子活動終了後も、お時間の許される際はぜひ、子ども達の姿を見学にご足を運んでくださると幸いです。</p>

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。